C-8「ガスの歴史とくらしの変化」

講義担当：東京ガス㈱神奈川次世代教育センター

講座対象者	□小学校低学年　■小学校中学年　■小学校高学年 □放課後施設利用児童　■中学生　□高校生　□大学生　□地域一般		
授業活用例	小学校：社会・総合（4 年）昔から今へと続くまちづくり（6 年）明治の国づくりを進めた人々 中学生：エネルギーの利用の変遷（地理）外国と文明開化（歴史）		
関連のある SDGsのゴール	7,9,12	オンライン授業	□可　■不可
対応可能曜日	■平日　□休日　□その他（　　曜日）		
対応時間	10時～15時（原則3時限目から6時限目）		
年間実施上限数	設定なし		
講座実施方法 ※（　）は場所等	■講義（パソコン・プロジェクターが使用可能な教室、会議室等） □ワークショップ（　　） □自然体験（　　）		
講座所要時間	1 時限		
実施条件、 必要な準備等	事前打合せにて授業に関する要望とコロナ感染対策の確認を行ないます。 モニターまたはスクリーンの用意をお願いします。		

講座内容

1．本講座の目的・ねらい

都市ガスの歴史はガス灯から始まりました。やがて料理、お風呂、暖房などの熱源利用へと広がり、現代では環境・安全・健康により配慮した機器、エネルギーへと進化しています。機器、エネルギーの変遷を通して、暮らし・社会の変遷を学びましょう。

2．内容

日常の生活と密着したガスの使われ方そのものの変遷だけでなく、人々の生活がどのように変化してきたかを分かりやすく説明し、クイズや体験を交えて授業をすすめます。

【導入】 街灯は『ガス』から始まりました。ろうそくや提灯だけで生活していた暮らしはどのように変わったのでしょう。

【展開】ガスの燃料・機器の移り変わり

石油・石炭の実物や都市ガスの匂い、ガス管に触れ体験します。

【まとめ】ガスは最初灯りとして使われ、その後料理・冷暖房・お風呂などのお湯廻りだけでなく、

電気も作れるように進化して、環境を考えた暮らしが可能となっています。

<ガス燈と点消方の登場>

<昔と今の器具は>

<環境にもいいガスの使い方>

HP　URL: https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/　ガスワールド　検索

問合せ先（東京ガス㈱神奈川学校次世代教育センター　TEL：045-253-5421）